

CSR報告書 2025



Corporate Social Responsibility Report
2025.4-2026.3

株式会社クリエイティブ・コンサルタントは、地域のみなさまとのパートナーシップを通して、地域の活性化に寄与し、持続可能な社会の実現に向けて、社員一丸となって取り組んでいます。

会社概要

商号	株式会社クリエイティブ・コンサルタント
所在地	【本社】 札幌市中央区北1条東2丁目5番地3 塚本ビル北1館2階 【東京支店】 東京都千代田区神田須田町2丁目23-1 天翔秋葉原万世橋ビル9階
設立	1990年12月1日
資本金	2,000万円
代表者	代表取締役 坂本 義和
従業員数	30名（2025年4月1日時点）
認証取得	ISO27001：情報セキュリティマネジメントシステム 認証番号：IS334 労働者派遣事業 許可番号：派01-300691

編集方針

株式会社クリエイティブ・コンサルタントでは、ステークホルダーの皆様へ、私たちのCSR活動をお伝えするために、『CSR報告書』を発行しています。

本報告書では、クリエイティブ・コンサルタントのCSRの考え方に加え、私たちが試行錯誤しながら取り組む様々な活動をご紹介します。

尚、クリエイティブ・コンサルタントのWebサイトでは、会社概要やサービス、採用情報などもご紹介していますので、あわせてご覧ください。

Webサイト <https://www.hokkaido-ima.co.jp/>

報告対象範囲 株式会社クリエイティブ・コンサルタント

報告対象期間 2025年4月～2026年3月

発行 2026年3月

お問い合わせ先 株式会社クリエイティブ・コンサルタント
経営戦略室
e-mail: press@hokkaido-ima.co.jp

Contents

CSR方針	4
CSR活動	
1. 企業の価値観	6
2. 社員が楽しく行動	6
3. 北海道を元気に！	9
4. 持続可能な社会へ	10
5. 企業価値の向上	11
さいごに	11

『社員主導のCSR活動』

株式会社クリエイティブ・コンサルタントでは、社員一人ひとりが起点となって、社内および地域の活性化に寄与し、持続可能な社会の実現に向けて、社員一丸となって取り組んでいます。

◆取り組みの概要

以下の「5つの価値」が循環する仕組みを提供することで、「社員主導のCSR活動」を推進しています。



1. 企業の価値観

私たちクリエイティブ・コンサルタントが価値とみなす基準を明確化し、定期的に社員に共有しています。

2. 社員が楽しく行動

共有した価値基準に基づき、社員が楽しみながら自律的な行動（企画立案、社会貢献、情報発信など）を起こすことに対し、コインを付与する仕組み「ComComCoin」を展開しています。

3. 北海道を元気に！

コインは、社員間の交流で利用したり、社内コンビニにて北海道由来の厳選された商品（道産品、道内企業、安全や環境に配慮、無添加）などを購入したり、社員が北海道の魅力を知る機会を提供しています。



「ComComCoin」はブロックチェーンを活用したアプリケーションです。アプリケーションについては下記サイトをご覧ください。

<https://www.hokkaido-ima.co.jp/services/#a-comcomcoin>

4. 持続可能な社会へ

社内コンビニなどで利用したコインは、北海道の社会福祉向上と、福祉を中心としたまちづくりを支援している団体に全額寄付します。

社員が社会課題や環境問題を知る機会を提供しています。

5. 企業価値の向上

持続可能な社会をつくるための社員の積極的な取り組み・貢献により、企業価値の向上を目指しています。

上記仕組みによって、様々な活動が生まれました。
定義した「5つの価値」に沿って、私たちの活動をご紹介します。

Go To Next Page!

1. 企業の価値観

私たちクリエイティブ・コンサルタントが価値とみなす基準を明確化し、定期的に社員に共有しています。また、社会課題や環境問題を知る機会として、CSR活動状況の共有も継続しています。



毎月実施している「システム部 部会」や地域貢献活動などを通して、社員同士でのディスカッションが生まれています。

2. 社員が楽しく行動

私たちクリエイティブ・コンサルタントが価値とみなす基準を明確化し、共有した内容に基づき、社員が楽しみながら自律的な行動を起こすことに対し、コインを付与する仕組みを展開しています。

◆記事投稿による情報発信

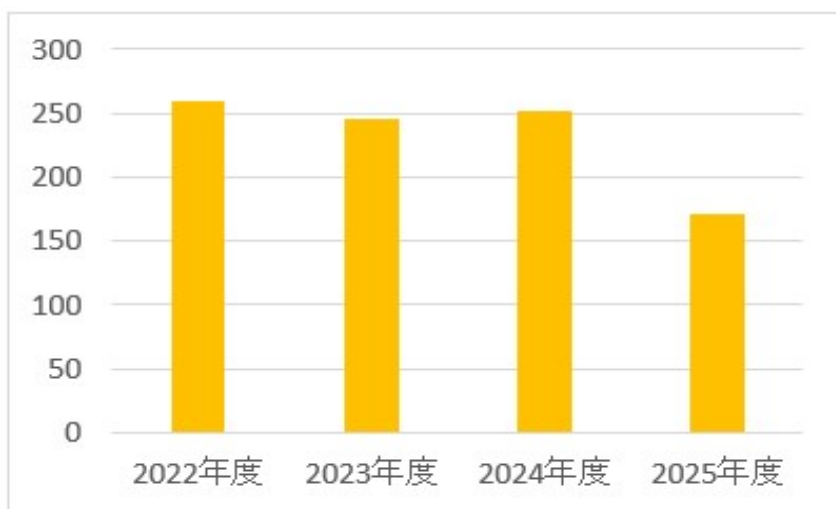
投稿された記事のうち、割合として多かったのは「北海道の魅力紹介」「社員の健康増進活動」でした。

今年度から社員の成長のためのセミナー情報も掲載されるようになりましたが、今年度の記事投稿数は例年に比べ、7割程度という結果となりました。

記事投稿数

171件

前年度比 約0.68倍
(2026年2月末日時点)



◆イベント企画

社員が「地域のために私たちにできること」を考え、企画・主催・参加したイベントを紹介します。

■環境保全の取り組み



5月にあそびーち石狩で「ビーチクリーン」、10月に札幌大通公園で「街のクリーンアップ活動」を実施しました。今年度も「生活協同組合コープさっぽろ」さんが主催されている「Hokkaido クリーンアップ大作戦」に参加。私たちクリエイティブ・コンサルタントだけでなく、他企業や地元の方々とともに清掃活動に取り組みました。



砂浜にはペットボトル、お菓子の袋、たばこの吸い殻など、様々なゴミが散乱していました。また、海から流れ着いたと思われる大きなゴム製の浮き、バーベキューコンロもあって、大変驚きました。



海洋プラスチックゴミの70%以上は、街から河川を經由して海洋へと流出した「街のゴミ」とのことですが、海洋へのゴミの流出を防ぎ、街をキレイに保つためにも、私たち一人一人がゴミの捨て方・管理の仕方に気を配り、ゴミを減らしていくことが必要だとあらためて感じました。



■ 未来を担う次世代リーダーの育成支援

私たちが「Ezofrogs」を支援し始めて、今年度で5期目となりました。

国内外の第一線で活躍する大人たちと交流しながら自己と向き合い成長していくfrogs生の姿は私たちに様々な気づきや学びを与えてくれる機会となっています。私たちがfrogs生に負けないよう、日々挑戦と向上を続けていきます。



「Ezofrogs」は北海道にゆかりある学生を対象にアントレプレナーシップ（起業家精神）を身につけたイノベーター型人財へと成長を促す育成プログラムです。



■ 地域貢献／地域活性化

北海道の活性化に貢献するため、「北海道マラソン」に給水ボランティアスタッフとして参加しました。

新川通り沿いの30.2Km地点でスポーツドリンクの給水を担当。炎天下を走るランナーの皆さんに、冷たいドリンクと熱い声援を送りました。

この活動を通じて、地域とのつながりや社員同士の絆を深めることができたことは、私たちにとって何よりの成果です。

来年度も北海道マラソンを全力で応援していきます。



3. 北海道を元気に！

付与されたコインは、社内コンビニで使うことができます。社内コンビニでは、一般的な商品に加えて、北海道由来の厳選された商品（道産品、道内企業、安全や環境に配慮、無添加）を購入することができ、社員が北海道の魅力を知る機会を提供しています。



北海道を元気にするための活動も行われました（北海道内のマラソン大会参加、芸術鑑賞など）。

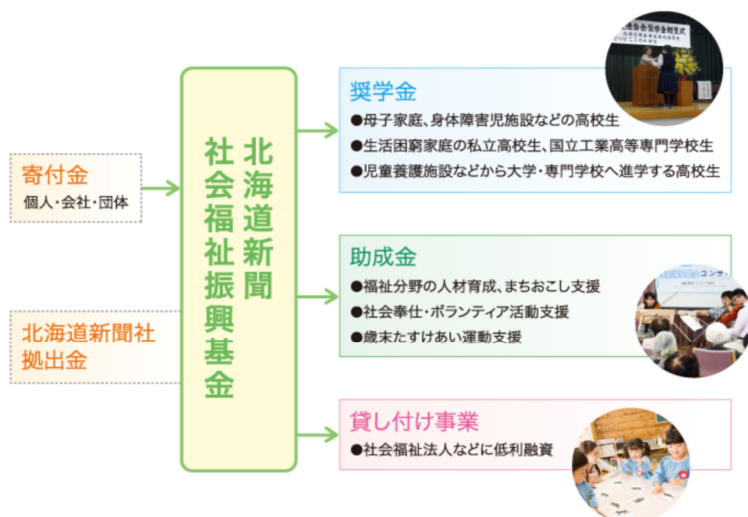


北海道を元気に
にする活動
7回

4. 持続可能な社会へ

社内コンビニなどで利用したコインは、北海道の社会福祉向上と、福祉を中心としたまちづくりを支援している団体「北海道新聞社会福祉振興基金」に全額寄付します。

本取り組みによって、社員が社会課題や環境問題を知る機会を提供しています。



道新社会福祉振興基金
 (17日) ◇札幌市中央区北1
 東2、システム開発のクリエ
 イティブ・コンサルタント(坂
 本義和社長)は、情報発信や
 企画提案などの社内活動に対
 し会社が社員に付与した「社
 内コイン」を社内コンビニで
 使用した際の売上金30万円
 を、道内の社会福祉や子ども
 たちの奨学金に役立ててと寄
 付した。坂本社長「写真」が
 届けた。

2026年2月18日 北海道新聞 (朝刊 全道版)



2021年度から独立行政法人 国際協力機構 (JICA) が発行するソーシャルボンドへの投資を決定いたしました。

私たちは、社会的課題や環境問題の解決に繋がる事業、SDGs達成に貢献する事業を資金面からサポートし持続可能な社会の形成に寄与すべく、今後も社会的使命・役割を果たしてまいります。

5. 企業価値の向上

当社の取り組みが「札幌SDGs企業登録制度」で紹介されています。
「札幌SDGs企業登録制度」は、SDGs達成に向けて取り組む札幌市内企業を札幌市が登録し、「見える化」によってSDGsに積極的に取り組む企業を後押しする制度です。
当社の取り組みは下記ポータルサイトに公開されています。

https://www.sapporo-sdgs.com/company_profile/?id=520



当社は、事業活動を正常かつ円滑に行う上で、情報セキュリティの確保は重要課題の一つであると考え、お客様からお預かりした情報資産および当社の情報資産を保護する指針として、情報セキュリティ基本方針を定め、これを遵守し、実践しています。

今年度はISMS更新審査を受け、認証基準 JIS Q 27001 : 2023(ISO/IEC27001 : 2022)に準拠していることを証するとともに、当社のCSR活動について評価をいただいております。



<https://www.hokkaido-ima.co.jp/information-security/>

さいごに

『社員主導のCSR活動』を促す仕組みを展開し、社内および地域の活性化から持続可能な社会につなげる取り組みをスタートさせてから6年が経過いたしました。

社会に貢献すべく活動を継続することで地域の方々から一定のフィードバックをいただけるようになった一方で、今年度の活動量は昨年度に比べて後退している結果を受け、当社の活動のあり方を今一度考える必要があると感じております。

また、技術革新は留まることなく進化を続けており、生成AIを活用する機会も増え、様々なシーンで生産性に寄与している一方で、不適切な情報の取り扱いによる社会への影響や消費電力の増加に伴う環境負荷など、経済・社会・環境への影響を改めて考える必要があると感じております。

私たちは引き続き試行錯誤し、更に取り組みを加速させ、地域の活性化に寄与していく所存です。

私たちクリエイティブ・コンサルタントは持続可能な社会を実現するため、日々、新しい価値を創造してまいります。